

第一章 本居宣長と偽僭説	9
第一節 本居宣長と古代史	10
本居宣長を取り上げた理由／本居の「やまとこころ」／『偽僭説』の生まれた背景／『馭戎慨言』	
第二節 倭の二元国家論	21
新井白石と本居宣長／『魏志』倭人伝が描いた世界／新鮮な本居の『偽僭説』	
第二章 邪馬台国時代の年代	33
第一節 邪馬台国時代とは	34
邪馬台国時代の定義／邪馬台国時代は弥生時代か古墳時代か／考古学知見と邪馬台国論争	
第二節 土器型式と絶対年代	42
九州の土器と近畿の土器／倭の大乱と環濠	

第三節 九州の土器	48
西新式土器とは何か／西新式土器の年代／西新式土器と庄内式土器の関係	
第三章 中国がみた「倭」	57
第一節 前漢との交渉のはじまり	58
「倭」から始めた交渉／前漢時代の「倭」の地域／「倭」の語源／楽浪郡設置以前の倭の交渉	
第二節 「倭」認識のはじまり	70
「倭」の存在をにおわせる伝説／倭への渡来の原因／衛滿朝鮮と楽浪郡設置／楽浪郡設置の影響	
第三節 一つでない「倭」	80
変化する「倭」の領域／「敵の敵は味方」的な邪馬台国論	
第四章 邪馬台国時代の北部九州	89
第一節 「ツクシ」とは	90
神話に登場するツクシ／ツクシの語源／ツクシの遺跡／もともとの「倭」とその拡大	

第二節	ツクシを取り巻く北部九州の世界……………	102
	トヨの世界／国境としての筑豊地域／立岩以後の遠賀川流域……………	
第三節	ツクシの南、狗奴国の問題……………	111
	ヒの世界／菊池川流域の地形／邪馬台国時代の菊池平野の特徴／肥の土器文化／菊池平野の邪馬台国時代遺跡／菊水地峡帯の遺跡／菊鹿盆地の環濠集落群……………	
第四節	邪馬台国と狗奴国……………	130
	邪馬台国との境／邪馬台国と狗奴国の火だね／狗奴国と魏の関係……………	
第五章	倭人とその世界の接点……………	139
第一節	持衰とは何者か……………	140
	航海儀礼／持衰……………	
第二節	邪馬台国の使者はどこまで行ったのか……………	148
	倭国王帥升／卑弥呼以前の朝貢／卑弥呼の朝貢／対馬の銅矛が語るところ……………	
第三節	魏の使者はどこまで来たのか……………	161
	魏が送った三回の使者／魏の使者が来たところ……………	

第四節 考古学からみた交易………	166
交易形態の変化／大倭・一大率の役割	
第六章 『魏志』倭人伝と東アジア………	171
第一節 陳寿が『魏志』倭人伝を著した背景………	172
魏志が書かれた背景／歴然とした文明の差／倭人伝にはどうして「人」が入るのか	
第二節 中国は日本をどうみていたのか………	178
『魏志』倭人伝は歴史書か	